

認知症サミット日本後継イベントについて

第2回認知症高齢者等にやさしい地域
づくりに係る関係省庁連絡会議
平成26年9月25日



資料 4

- 英国において、昨年12月「G8認知症サミット」が開催、日本から土屋厚生労働副大臣が出席。
- 英国は、世界に認知症への資金投資などの呼びかけを行うため、認知症使節団と世界認知症会議を設立、メンバーの一人に日本医療政策機構代表理事黒川清氏が任命。
- 今年度、サミットの後継イベントとして①英国、②加仏共同、③日本、④米国の順でそれぞれ国際会議が開催。
- 来年3月を目途に、WHO主催の総括的な大臣級会合の開催が検討されている。

日程	開催	テーマ
6月18～19日	英国	「社会的影響への投資」
9月11～12日	加仏	「学術界と産業界のパートナーシップ」
11月5～7日	日本	「新しいケアと予防のモデル」
平成27年2月	米国	「アルツハイマー病研究」
平成27年3月目途	WHO	保健大臣会合(検討中)

日本イベントの基本的考え方

□ テーマは「新しいケア と予防の モデル」

	5日(水)	6日(木)	7日(金)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 専門分科会 <ul style="list-style-type: none"> ◎G7各国の認知症の予防とケアの現状報告 ◎認知症予防とケアー適時適切な支援の提供 ◎認知症予防とケアの科学的側面 ◎認知症の人が地域で暮らす ◎認知症に関する理解の促進や教育の推進 ◇ OECD「医療の質のレビュー」公表イベント ◇ ポスター等展示 ◇ レセプション 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 国際会議 <ul style="list-style-type: none"> ・OECD調査「各国の認知症に関する分析」結果発表 ・セッション×4 <ul style="list-style-type: none"> ◎地域における認知症予防とケア ◎認知症予防とケアへの科学的アプローチ ◎認知症に優しいコミュニティーとITの活用 ◎将来に向けた課題 ◇ ポスター等展示 	視察 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 東京：認知症介護研究・研修東京センター ◇ 愛知：国立長寿医療研究センター ◇ 京都：京都府（宇治市）
場所	六本木アカデミーヒルズ 		上記